

ひばり広報



発行日 令和8年8月1日第3号
編集発行 ひばり生涯学習センター
所在地 原町区本陣前3-60-2
電話 0244-25-3577
FAX 0244-25-3590

◇ひばりすこやか学級◇

～南相馬市の民話「紙芝居」心を打つ三話～

5月19日（火）に第1回ひばりすこやか学級が開催され、南相馬市の民話「紙芝居」が行われました。3つの物語、「大悲山の大蛇」（語り部 佐々木マリ子さん）、「小鶴明神」（語り部 梶田千賀子さん）、「岩松義政公物語」（語り部 佐藤一子さん）を、3名の方が感情豊かに語り聴衆を魅了してくれました。紙芝居の後、今回の民話「紙芝居」の上演に向けてお骨折りいただいたNPO法人市民活動ネットワーク相馬の畠中正一さんからそれぞれの物語に関して詳しく解説していただきました。

地域における古くからの文化や教訓を今に伝える手法として、紙芝居はたいへんすばらしいと感じました。絵と感情豊かに語られる話に聞き手が引き込まれ、そして、地元の言い伝え等について、これからも深く考えてみたいという機会となったのではないかと思います。



民話「紙芝居」感情豊かに語る様子

人生100年時代の学び直し講座（第1回）

～知って備える！もしものときのがん講座～



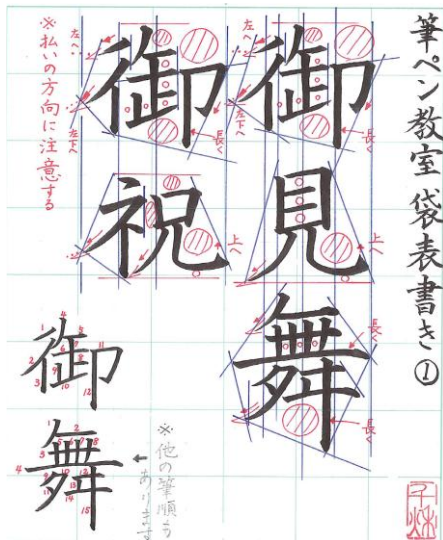
がんについて多くのことを学びました

6月24日（水）、第1回人生100年時代の学び直し講座において「知って備える！もしものときのがん講座」が行われました。講師は、明治安田いわき支社南相馬営業所の諸我絵里子さんと、公民館応援企画の一環として行われました。

3人に1人が罹ると言われるがんについて、たいへん身近な問題であり、怖さもある問題ですが、今回、あらためてがんの成り立ち、罹患について、そして、様々ながんのかかりやすさ、がんの再発や転移について知り、がんについての理解を深めることのできたのではないかと思います。また、予防については、生活の見直しや検診の大切さを知ることがで

きました。さらに、お金の問題もシビアですが、認識を深めることができたと思います。療法についても、免疫療法やがんゲノム医療などを知ることができました。

筆ペン教室（昼の部）が新たに開講しました



きれいな字を書くための見本

昨年度、筆ペン教室（夜の部）を開講し、すぐ定員に達しました。残念ながら受講できなかった方もいたことから、今年度、新たに基礎から学ぶ筆ペン教室（昼の部）を開講しました。毎月第2・4金曜日の10時～12時に行われます。夜の部から昼の部へ移られた方もおり、定員10名はすぐいっぱいになりました。

講師は、夜の部と同じ鈴木千秋先生です。日本ペン習字協会所属舞燕軒南相馬支部支部長をされています。一人一人の生徒を大切に、ていねいに教えていただいています。無心で書に向かい、鍛練する機会も大切かと思います。

バラエティ講座 ～初級・中級「切り絵教室」～

6月27日（土）、7月18日（土）とバラエティ講座として、切り絵教室が行われました。3回コースの内2回を終了したところです。この講座も人気で申込開始後2、3日で定員に達しました。

参加者は、3種類の大きさ（色紙サイズ、B4サイズ、A2サイズ）の図案をデザインカッターで切り抜いていきます。丸みを帯びた部分についても、慎重にていねいに切り抜き、集中して思うように切り抜けたときの達成感は格別のようなものです。

指導は、菅野和子先生です。先生は、22年前に渡邊ひろし氏の切り絵作品に出合ったことがきっかけで、切り絵をはじめられたそうです。切り絵の魅力に引き込まれ、切り絵に向かっていると時間を忘れてしまうとのことでした。



熱心に取り組む講座生の様子

==== お知らせ =====

～ひばり生涯学習センター文化・芸能発表会の日程が早まりました～

第22回ひばり生涯学習センター利用学生会文化・芸能発表会についてのお知らせです。当初11月14日（土）、15日（日）の両日に行う予定でしたが、11月15日（日）に南相馬市議会議員選挙が入り、本センターが投票所として使用されることから、発表会の日時を変更することとなりました。10月31日（土）、11月1日（日）の両日になります。発表会として、素晴らしい作品の展示や歌、踊り、演奏などが行われますので、是非お出かけください。